

～男女がともに活躍する社会の実現を目指して～
県からのお知らせ編

令和6年度 千葉県男女共同参画推進事業所表彰 受賞事業所 取組紹介

にほんとし 奨励賞 株式会社日本都市

事業概要 総合建設業（道路・駐車場
区画工事、土木工事 等）
設立 平成10年（1998年）
代表 代表取締役 大原 俊弘
所在地 船橋市藤原 6-23-3
従業員数 148名
令和6年6月1日時点



動画でも
紹介して
います▼



～受賞事業所の優れた取組を紹介します～

○工事現場に女性の技術職を初めて配置

日本都市では従業員の個性・能力を最優先し、性別にかかわらず適材適所で配属しています。工事現場においても、作業後の片付けなど現場の環境改善において、女性ならではのアイデアが活かされています。実際に働く女性従業員からも「力仕事以外の部分で、積極的に仕事を任せてくれることにやりがいを感じています。これからも女性でも現場で活躍できるということを、私自身が率先して示していきたいと思います」と前向きな声がありました。



工事現場においても女性従業員を初めて起用し、作業後の片付けなど現場の環境改善において、女性ならではのアイデアが活かされています。

○従業員が無料で利用できる保育施設を事業所内に設置



社屋の上層階に保育園と幼稚園を融合した「幼保園」を設立。看護師の常駐により病児保育も提供。

かつて子育て中の女性営業スタッフが、大切な契約の当日に子どもが発熱したため迎えに行かなければならず、契約の場に立ち会えないという出来事がありました。そこで大原社長は、同じ社屋の上層階に保育園と充実したカリキュラムを備える幼稚園を融合した「幼保園」を設立。看護師の常駐により病児保育も備え、より安心して預けられる環境を構築しています。実際に子どもを預ける従業員からは「送迎に時間がかからないぶん時間にゆとりができました。また子どもに何かあったらすぐに駆け付けられるため、集中して仕事ができます」との声がありました。

○産業ケアマネジャーと提携し、介護の相談を気軽にできる環境へ

一般のケアマネジャーが「介護される側」に主眼を置くのに対し、「介護する側」に主眼を置き、仕事との両立を支援する産業ケアマネジャー。大原社長は「企業にとってこれから必ず必要になる制度」と考え、いち早く導入。LINE・電話・オンライン・対面での個別相談に加え、介護に関するセミナーを開催しています。社内の利用者は「両親ともに介護が必要になったものの、介護保険などについてはまったく無知でした。親身に話を聞いてくださる相談相手として本当に心強く思います」と語ります。



産業ケアマネジャーと提携し、介護に関するLINE・電話・オンライン・対面での個別相談、セミナーを開催。